



セントラル愛知交響楽団 Wコンチェルトシリーズ  
Central Aichi Symphony Orchestra W Concertos Series  
W Concerto 2026 Tatsuki NARITA Vol.3

# W CONCERTO 2026 成田達輝 Vol.3

平野一郎

ヴァイオリン協奏曲  
第一番〈○△□〉

【成田達輝委嘱・世界初演】

HIRANO Ichirō : Violin Concerto No.1 〈○△□〉  
[Commissioned by Tatsuki NARITA, world premiere]

パガニーニ

ヴァイオリン協奏曲  
第1番ニ長調Op.6

N. Paganini : Violin Concerto No. 1 in D Major, Op. 6, MS 21

ヴァイオリン 成田達輝

Violin / Tatsuki NARITA

©Marco Borggreve

今年でシリーズ最終回を飾る本公演では、平野一郎氏に新作ヴァイオリン協奏曲を委嘱いたしました。「禅の十牛図」を題材とした、日本の精神世界を体現する稀有な名作です。後半はパガニーニの協奏曲第1番を披露します。両者に通ずる自国文化への深い愛を、どうぞご堪能ください。

成田 達輝

2026年  
8月22日(土)

14:30開演 (13:45開場)  
14:10～プレトーク

Sat. Aug. 22, 2026 / 2:30PM

Aichi Prefectural Art Theater Concert Hall

愛知県芸術劇場  
コンサートホール

TEL052-971-5511 名古屋市東区東桜一丁目13番2号  
(地下鉄「栄」駅下車徒歩5分)

チケット料金(税込)/全席指定(未就学児入場不可)

S席 6,000円〔ペア席8,400円〕 A席 5,000円〔ペア席7,000円〕 B席 4,000円 C席 3,000円/U25 各席半額〔ペア席対象外〕

※ペア席は前売のみ、数量限定。 ※U25は公演当日25歳以下対象・入場時要証明書

発売日 一般5/27(水) [会員先行5/25.26] 10:00～

※車椅子席は当回事務局のみの取扱い。

※当団会員様は会員先行発売・会員割引価格での購入が可能です。

[当回事務局・チケットシステムでの購入時、ペア席・U25は割引対象外]

※やむを得ない事情で公演の中止または出演者・演奏曲目・曲順等が変更になる場合がございます。

主催／公益社団法人セントラル愛知交響楽団  
後援／愛知県教育委員会、名古屋市教育委員会

特別協賛／ 宗次ホール  
Mitsugi Hall

お申込み  
お問合せ

セントラル愛知交響楽団

TEL 052-581-3851 チケットはホームページからお申込みいただけます。  
(10:00～17:30/土日祝休) <https://www.caso.jp>



プレイガイド

・愛知芸術文化センタープレイガイド TEL 052-972-0430  
・チケットぴあ <https://t.pia.jp/> Pコード[318-916]



Central Aichi Symphony Orchestra



©Studio Diva

指揮

齊藤一郎 (首席客演指揮者)

Conductor/Ichiro SAITO(Principal Guest Conductor)

# セントラル愛知交響楽団 Wコンチェルトシリーズ

このシリーズは、1人のソリストが2曲のコンチェルトを演奏するコンサートです。

ソリストには若手ヴァイオリニスト成田達輝、ピアニスト進藤実優が登場。

ソリストの華やかな技、オーケストラとの掛け合いと調和…、「コンチェルト」を心ゆくまでご堪能ください。

◆当日14:10～ 音楽主幹 山本雅士のプレトーク有り



©Marco Borggreve

## [ヴァイオリン] 成田達輝

Tatsuki NARITA / Violin

ロン＝ティボー国際コンクール(2010)で第2位およびSACEM著作権協会賞受賞、エリザベート王妃国際音楽コンクール(2012)にて第2位およびイザイ賞受賞。その超絶技巧と詩情豊かな音楽性に「パガニーニの再来」とフランス紙で評された。著名指揮者および国内外のオーケストラと多数共演し高い評価を得るとともに、リサイタルやジャンルにこだわらない様々なアーティストとの室内楽においても圧倒的なテクニックと多彩な表現力を披露している。

現代作曲家とのコラボレーションも積極的に行っており、2022年9月には坂本龍一のプライベート録音に参加し「ソナタ」等を演奏。

海外での演奏活動も積極的に行っており、近年では、韓国平昌やミンスク、ギリシャ・イドラ島の音楽祭に参加したほか、2024年4月にはピアニスト福間洸太郎と中央アジア4ヶ所を回るツアーを行った。

使用楽器は、A.ストラディヴァリ黄金期の「Tartini」1711年製(宗次コレクションより貸与)。

## [指揮] 齊藤一郎 (首席客演指揮者)

Ichiro SAITO / Conductor



©Studio Diva

福井県大野市出身。東京学芸大学、及び東京藝術大学音楽学部指揮科卒業。在学中に安宅賞。指揮を伊藤栄一、遠藤雅古、岩城宏之、湯浅勇治、レオポルド・ハーガーの各氏に師事。文化庁新進芸術家海外研修員としてウィーン国立大学などで研鑽を積む。帰国後にNHK交響楽団アシスタントコンダクターを務めた。デビュー以来、国内外のオーケストラに客演を重ね、セントラル愛知交響楽団常任指揮者、京都フィルハーモニー室内合奏団音楽監督を歴任。現在、セントラル愛知首席客演指揮者。古典から吹奏楽、映画音楽、ポップス、現代音楽まで幅広いレパートリーを持ち、日本音楽界の巨匠を再評価する活動も行う。新作初演や復刻、CD録音・放送も多く、2021年の東京オリンピックの開会式・閉会式では、齊藤指揮による山田耕筰《序曲二長調》のCDが使用された。2014年の伊福部昭生誕100年、2024年の團伊玖磨生誕100年コンサートはNHKやTBSのニュースでも取り上げられた。多彩な活動を評価され、第9回名古屋音楽ペンクラブ賞、第15回佐川吉男音楽奨励賞を受賞している。

## セントラル愛知交響楽団

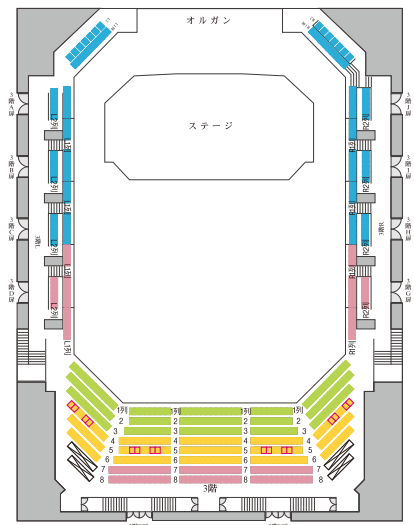
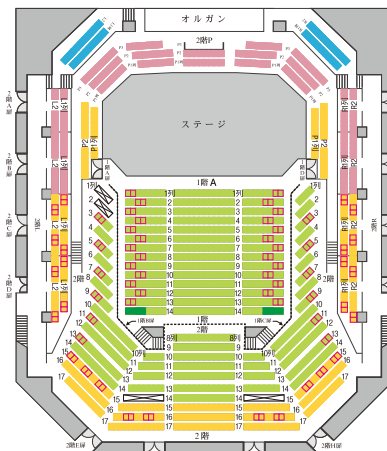
Central Aichi Symphony Orchestra

1983年ナゴヤシティ管弦楽団として発足。1997年に現名称に改名。2021年4月に愛知県より認定を受け公益社団法人となる。2023年創立40周年。2024年4月から音楽監督に名古屋出身の角田鋼亮が就任。名誉音楽監督にレオシュ・スワロフスキー、桂冠指揮者に小松長生、特別客演指揮者に松尾葉子、首席客演指揮者に齊藤一郎、正指揮者に古谷誠一を擁し活動を行う。定期演奏会、第九公演の他「超!有名曲」「Wコンチェルト」等のシリーズを自主公演として展開。バレエ、オペラ等の依頼公演にも数多く出演。独自の構成によるプログラム、幅広いレパートリーを生かした学校公演、演奏者と聴衆の距離を縮めるような室内楽公演にも積極的に取り組んでいる。海外(2007年中国・2009年タイ・2017年韓国)でも公演し成功を収める。

### 客席のご案内

### 1・2階席

### 3階席



S席 A席 B席 C席  
Sベア席 Aベア席  
は華椅子スペース



## Wコンチェルト シリーズ

会場  
愛知県芸術劇場  
コンサートホール



## 進藤実優

Vol.1

2027/2/23(火・祝)  
14:30開演

ショパン:ピアノ協奏曲第2番へ短調Op.21  
【ソロ】ショパン:3つのワルツOp.64  
プロコフィエフ:ピアノ協奏曲第3番ハ長調Op.26

ピアノ/進藤実優  
指揮/佐々木新平  
一般発売11/18  
[会員先行11/16.17]